

南阿蘇つて いいな

点在する文化財を訪ねて

隨時揭載

見守り見守られて

今年を振り返るにはまだ
ちよつと早いと思われる晩秋



▲歴史をにじませています
(くまモンの高さは約50センチです)

育まれたりして、この地域を指すところといふのですよ。

成工計 ひまつ 織布に ばくじゆ あたごの あせ葉 愛工三多岐

「」んでおり、たゞ外部周辺まで今が住んでじるところ的にも珍しく書類査でも高い評価ですね。
度見直してみる、とんでもない場所に私たち一とになりますね。財探訪も、その歴史を秘めていたことができます。
先祖は、良きにつけ近くの仏様を託しておられ生活と密接にののです。
界ジオパーク認定、というより、白いお堂には鍵がでした。
域の責任者の古川さん、早くお会いしたよかったです。

そのジ様がますいのかがきさながの看十三おれみてみなそそんのんのけるにありそのに大き恐縮すう迷あじ妙きたおも

「葉を発せり」と満面の笑みで、お寺で会う。いく畳天で、回もご足労だ仏様です。お寺境内入るときいイチヨウですが、そうちの一本柱の下でして、ヨウでしょ。堂は数年前淨財をもとめますね。

約束した日が
、午前と午後
をかけるとい
にもかかわら
けていただき
ました。
□に同じよ
ウの木が2木
の方の話では
だけが実をつけ
、やはり火壇
つ。
地域のみなさ
に改築された
春と秋の2回
祭りが継承さ
す。
、西国阿蘇二
二十五番札
あり、今さに
りの規模の土
仰の深さが(「
など思いなが
内に案内され
は十一面觀音
いました。
認定された、

が　　昔　　うつ入つ所　　二　　と、回、　　にこ　　姉と　　は　　本　　う　　さ　　う　　い
か　　改め　　と、数の　　に数多　　きたそ　　出でい　　ましや　　な。　　十一
県文　　〔記事〕
みな　　みよ　　しお　　うち　　識を深　　化財探　　か。　　今回　　月とな　　今年　　ず手を　　がら木　　禮を宣　　本日申
が　　改め　　と、数の　　に数多　　きたそ　　出でい　　ましや　　な。　　十一

多くの人々から見
たから不思議で
ぱり、南阿蘇
面觀音様に手
の世話になつた
口いながら深々
お音寺を後にし
品になつた方に
うなお姿を思
ひ陰に来たとい
と合わせてしま
りましたが、
も残すところ
てこの1年だ
でどうか。
採訪を続けてみ
まさんよいお年
と写真)
化財保護指導
笠原

守り、逆にじみ見てきすね。つていいを合わせ、方にもおと頭を下ましたが、はその仏い出しなろで思わいました。あと1力みなさんどんな年来年も文ましようつてみまいての知ので、もを。

広報南阿蘇 12 2014 vol.118

ら改めて観音様を見てみます
と、数多の人々を見守り、逆
に数多の人々から見守られて
きたその長い歴史が、にじみ
出ているかのように見えてき
ましたから不思議ですね。
やつぱり、南阿蘇つていい
な。

十一面觀音様に手を合わせ、
本日お世話になった方にもお
礼を言いながら深々と頭を下
げて妙音寺を後にしましたが、
お世話になった方にはその仏
様のようなお姿を思い出しな
がら木陰に来たところで思わ
ず手を合わせてしましました。

今年も残すところあと1カ
月となりましたが、みなさん
にとってこの1年どんな年
だったでしょうか。来年も文
化財探訪を続けてみましょ
うか。

今まで仏像についての知
識を深められましたので、も
うちょっとだけ探つてみま
しょうか。

みなさんよいお年を。

広報南阿蘇 12 2014 Vol.118